

令和8年度マンホールポンプ施設保守点検業務（その2）一般仕様書

（目的）

第1条 本仕様書は、香芝市が保有するマンホールポンプの保守点検について、委託業務を円滑に実施するため、必要な事項を定める。

（委託業務）

第2条 本業務の委託範囲及びその内容は、特記仕様書に明記するとおりとする。

（法令の遵守）

第3条 受注者は、業務の履行にあたっては、労働関係法令を遵守するとともに、保守点検業務の履行に必要な下水道法並びに廃棄物の処理及び清掃に関する法律をはじめとする各関係法令を遵守すること。

（提出書類）

第4条 受注者は、点検業務の着手前に次の各書類を発注者に提出するものとする。

（ア） 施工計画書・施工体制表

（イ） 現場代理人及び作業主任者等選任通知書

（ウ） 業務に従事する者の経歴書

（エ） その他業務の履行上必要とされるもの

2 契約期間が満了したときは、速やかに次の書類を提出しなければならない。

（ア） 委託業務完了報告書

（イ） その他発注者が必要とするもの

3 上記提出書類に変更が生じたときは、直ちに変更届を提出すること。

（機器の点検、作業結果）

第5条 受注者は、点検・作業の結果は報告書（状況写真含む）としてまとめ、作業後14日以内に発注者に提出しなければならない。

2 点検の結果、異常を発見した場合は、速やかにその状況を監督職員に報告し、その対応を協議しなければならない。

（安全・衛生の確保）

第6条 受注者は、公衆災害、労働災害及び物件損害等の防止に努め、「労働安全衛生法」、「酸素欠乏症等防止規則」に従い、その防止に必要な措置を講じなければならない。

2 労働災害防止

（1）作業を行う場合は、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者を定め、現場に常駐させ、所定の業務に従事させること。

（2）現場の作業環境は、常に良好な状態に保ち、機械器具その他の設備は常時点検して、作業に従事する者の安全を図ること。

（3）作業を行う場合は、法令で定める酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の指示に従い、酸素欠乏空気、有害ガス等の有無を作業開始前と作業中は常時調査し、換

気等の事故防止に必要な措置を講じること。なお、酸素及び硫化水素の測定結果は、記録、保存し、監督職員が提示を求めた場合はその指示に従うとともに、酸素・硫化水素等測定記録表として提出すること。

- (4) 作業中、酸素欠乏空気や有害ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督職員及びその他関係機関に緊急連絡を行い、その指示により、適切な措置を講じること。

3 公衆災害防止

- (1) 作業中は、常時作業現場周辺の居住者及び通行人の安全、並びに交通、流水等円滑な処理に努め、現場の保安対策を十分講じること。
- (2) 作業に伴う交通処理及び保安対策は、本仕様書に定めるところによるほか、関係官公署の指示に従い、適切に行うこと。
- (3) 作業区域内には、交通整理員を適切に配置し、車輛及び歩行者の通行の誘導、並びに整理を行うこと。
- (4) 前項の対策に関する具体的事項については、関係機関と十分協議して定め、協議結果を監督職員に提出すること。

4 その他

受注者は、作業にあたって、下水道施設又はガスパ等の付近では、絶対に火気を使用しないこと。

(損害賠償及び補償)

第8条 受注者は、下水道施設に損害を与えたときは、ただちに発注者に報告しその指示を受けるとともに、すみやかに原形に復旧すること。

- 2 受注者は、作業にあたり注意義務を怠ったことにより、第三者に損害を与えたときは、その復旧及び賠償の全責任を負うこと。

(疑義)

第9条 仕様書に疑義が生じた場合には、両者協議のうえ定めるものとする。

- 2 本仕様書に明示されていない事項について必要がある場合には、両者協議のうえ定めるものとする。